◆◆メールマガジン「事業用自動車安全通信」第１７１号(H24. 11. 16)◆◆

＝はじめに＝

　このメールマガジンは、国土交通省において収集した事業用自動車に関する事故情報等のうち重大なものについて、皆様に情報提供することにより、その内容を他山の石として各運送事業者における事故防止の取り組みに活用していただくことを目的として配信しています。

＝目　次＝

１．重大事故等情報＝８件（１１月９日～１１月１５日分）
（１）乗合バスの車内事故
（２）貸切バスの車両火災
（３）個人タクシーの運転者が乗務中に死亡
（４）タクシーとオートバイが衝突した事故
（５）タクシーが歩行者を撥ねた事故
（６）タクシーが軽乗用車と衝突した事故
（７）大型トラックが乗用車に追突、炎上した事故
（８）中型トラックが原動機付自転車に追突した事故
２．国土交通省で作成したマニュアルを集約しました！
３．事業用トラックの事故発生状況を踏まえた事故防止の徹底について
４．高速ツアーバスにおける安全確保の再徹底について（再周知）
５．高速ツアーバスに係る緊急対策の実施について（再周知）
６．平成２４年度の自動車運送事業者における先進安全自動車（ＡＳＶ）の導入に対する支援のための補助への申請を受け付けています。(再周知)
７．平成２４年度事故防止対策支援推進事業（運行管理の高度化に対する支援）の第２次募集を行います。

◇◇◇

【１．重大事故等情報＝８件】（１１月９日～１１月１５日分）

（１）乗合バスの車内事故

１１月１３日（火）午前１０時３５分頃、大阪府において、府内に営業所を置く乗合バスが乗客１８名を乗せて運行中、バス停から発車しＴ字路交差点を左折する際に、当該バス停から乗車した乗客１名（女性、７８歳）が転倒した。この事故により当該乗客は右膝骨折の重傷を負った。

事故当時、当該乗合バスが、当該バス停から発車後２０メートル先の当該Ｔ字路交差点を左折するため、やや減速した際に優先座席に着席しようとした当該乗客が減速の反動により転倒した模様。

（２）貸切バスの車両火災

１１月１０日（土）午後２時頃、山梨県において、長野県に営業所を置く貸切バスが乗客１３名を乗せて運行中、当該貸切バスの運転者が車両後方下部から

煙が出ていることに気付き速やかに路肩に停車し、乗客を避難させた。
その後、当該貸切バスの運転者は警察・消防に連絡するとともに、消防が到着するまでの間、当該貸切バスに備え付けられていた消火器で消火を試みたものの鎮火せず、消防が到着してようやく鎮火した。（車両全焼）
当該事故による怪我はなし。

（３）個人タクシーの運転者が乗務中に死亡
１１月９日（金）午後４時頃、京都府において、府内の個人タクシーが乗客３名を乗せて発車したところ、５秒ほどで運転者の具合が悪くなり縁石に乗り上げ、停車した。
当該運転者は、病院に搬送されたが、病院で死亡が確認された。
乗客３名に怪我はない。
運転者の死亡原因等については調査中。

（４）タクシーとオートバイが衝突した事故
１１月９日（金）午後８時３０分頃、東京都において、都内に営業所を置くタクシーが空車で運行中、対向してきたオートバイ（１２５ＣＣ）と衝突した。
この事故により、オートバイの運転者が死亡した。
事故現場は片側３車線の直線道路で、事故当時、当該タクシーが交差点を青信号で右折した際、対向直進してきた当該オートバイが当該タクシー左側面に衝突した模様。

（５）タクシーが歩行者を撥ねた事故
１１月１０日（土）午後１１時２５分頃、東京都において、都内に営業所を置くタクシーが空車で走行中、横断歩道を横断中の歩行者を撥ねた。
この事故により、当該歩行者１名が死亡した。
事故当時、当該タクシーは交差点を青信号で右折した際に、当該タクシーから見て左方から青信号で横断していた当該歩行者に気が付かなかった模様。

（６）タクシーが軽乗用車と衝突した事故
１１月１１日（日）午後１時１５分頃、東京都において、都内に営業所を置くタクシーが乗客４名を乗せて運行中、軽乗用車と正面衝突した。
この事故により、当該軽乗用車の運転者が死亡、当該タクシーの運転者と乗客を合わせて５名が軽傷を負った。
事故当時、当該タクシーが直進運行中、対向車線の軽乗用車がセンターラインをオーバーし当該タクシーと正面衝突となった模様。

（７）大型トラックが乗用車に追突、炎上した事故
１１月１０日（土）午前１時２５分頃、東京都において、埼玉県に営業所を置く大型トラックが乗用車に追突し、当該乗用車は前車のトレーラに追突した。

この事故により、当該乗用車の運転者が死亡した。
事故当時、当該乗用車は前車のトレーラに続き赤信号に従い停車中、後方より走行してきた当該大型トラックに追突され、当該乗用車は押し出される形で当該トレーラに追突し当該乗用車と当該トレーラのコンテナが炎上した。

（８）中型トラックが原動機付自転車に追突した事故
１１月１０日（土）午後１時頃、愛知県の高速道路において、新潟県に営業所を置く中型トラックが走行中、原動機付自転車に追突した。
この事故により、当該原動機付自転車の運転者（７６歳、男性）が死亡した。
事故当時、当該中型トラックは、片側２車線の第１車線を走行中、原動機付自転車に追突した後、当該原動機付自転車が転倒し、後から来た乗用車に撥ねられた模様。
当該原動機付自転車が高速道路に進入した経緯などは調査中。

◇◇◇

上半期の事業用トラックが第一当事者となる死亡事故発生件数が増加傾向にあります。

夏の行楽シーズンに伴う交通量の増加が見込まれたことから、より一層事故防止対策に取り組む必要があるため、平成２４年８月に、トラック事業者における安全対策及び事故防止の徹底を図るため、事業者団体に対し要請を行いましたのでお知らせ致します。

→　（http://www.mlit.go.jp/common/000220674.pdf）

◇◇◇

→ ガイドラインの策定・公表
（http://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk2_000009.html）

4.「輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドライン」の策定
→ ガイドラインの策定・公表
（http://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk2_000011.html）

5. 旅行業法の制度の見直しによる安全対策強化
→ 省令の公布（http://www.mlit.go.jp/common/000216017.pdf）

6.「高速ツアーバスの安全通報窓口」の設置
→ 通報窓口の設置（http://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk2_000006.html）

○「高速ツアーバス等の過労運転防止のための交替運転者の配置基準等の策定について」（7 月 18 日公表）

→ 関係通達の改正
（http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha02_hh_000097.html）

○「高速ツアーバスの利用者に向けた安全に関する情報の提供について」（7 月 18 日公表）

→ 利用者向け安全情報の提供
（http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha02_hh_000098.html）

◇◇

【６．平成２４年度の自動車運送事業者における先進安全自動車（ＡＳＶ）の導入に対する支援のための補助への申請を受け付けています】

国土交通省では、自動車運送事業者における交通事故防止のための取り組みを支援する観点から、平成２４年度における事故防止対策支援事業を実施することとなりましたのでお知らせします。

○補助対象事業者、補助対象機器、申請方法等、補助制度の内容につきましては、以下のリンク先をご覧下さい。

先進安全自動車（ＡＳＶ）の導入に対する支援
→（http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/01asv/esc_24.html）

◇◇

【７．平成２４年度事故防止対策支援推進事業（運行管理の高度化に対する支援）の第２次募集を行います。】

国土交通省では、自動車運送事業者における交通事故防止のための取り組みを支援する観点から、平成２４年度事故防止対策支援推進事業（運行管理の高度化に対する支援）の第２次募集を実施することとなりましたのでお知らせし

ます。
〇補助対象事業者、補助対象機器、申請方法等、補助制度の内容についきましては、以下のリンク先をご覧下さい。
→（http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha02_hh_000113.html）

◇◇◇